

「雪の高尾山(2)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

私は子どもの頃、八王子に住んでいたため、高尾山には数えきれないほど登った。京王帝都(という社名だった)の企画で、「スタンプハイク」や「餅つきハイク」といった楽しいイベントもあった。しかし、昨日のような、雪の積もった高尾山に登った記憶はない。きっと寒い時期には行かなかったのだろう。



ここは、清滝駅。高尾登山鉄道のケーブルカー駅である。背後の山は雪で真っ白。日曜日で大混雑(ほとんどはご年配の方)だったので、私はとなりのリフトに乗ることにした。(歩けばいいのだが、ちょっと神経痛がひどくてNGだった。)



まるでスキー場のリフトのような、雪景色を上る。勾配は終点に近づくほど急になり、怖いぐらいだ。



リフトを降りると、展望台がある。よく晴れていたため、すばらしい眺望を楽しめた。



筑波山から関東平野一円、房総半島まで見渡せる。多摩丘陵より手前には雪が積もっているのが面白い。



期待通りスカイツリーが見えた。スカイツリーは高尾山よりも高い。右側に都庁も見える。(つづく)